



羽合小学校 学校通信

平成26年8月26日 NO, 65

ひとりで立つ！

今年の夏は雨の多い夏となり、2学期の始まりも雨の幕開けとなりましたが、こどもたちの元気な姿に学校は活気あふれるスタートを切りました。

さて、2学期が始まるにあたり、保護者の皆さんにご協力をお願いします。それは「こどもの忘れ物を学校に届けなくていただきたい」ということです。

保護者の皆様には、こどもたちが忘れ物をした時には忘れ物をお届けいただくなどお気遣いをいただきありがとうございます。そのお気遣いによってこどもたちの学習が滞りなく進んでいるのだと思います。ところが、1学期の様子を見ていて気になる点が2点ありました。

1つ目は、忘れ物の量の多さです。勉強道具や提出物、水筒や白衣、体育の道具等等、受付にたくさんの忘れ物が並びます。

2つ目は、こどもたちの様子です。忘れ物をお届けしてもらうのは当たり前のことではありません。保護者の皆さんはお仕事をお持ちの方も多いのですが、それをやり繰りしてお届けいただいています。感謝して当たり前であるにも関わらず、玄関先で「届くのが遅い！」とイライラを保護者の方にぶつけるこどもたちまでいる事に驚きます。

「親は子供の使い走りではない！！」と思うのは私だけではないようです。

こどもたちの学習が滞りなく進んで行くようにお気遣いいただき、感謝しているのですが、こどもたちの中に、その気遣いを当たり前と捉えていたり、感謝する気持ちが生まれてきていないとすれば、忘れ物を届けることは教育的ではないのかもしれないかもしれません。

そこで、2学期の始まりにあわせてこどもたちに次のように指導していききたいと思います。

- (1) 記入して帰ったアロハノートをもとに、家庭で翌日学校に持って行く物を準備すること。
- (2) 万が一忘れ物があってもお家の方に届けてもらうように依頼しないこと。
- (3) 忘れ物をしたときには担任の先生に申し出てどのように対応したらいいか尋ね行動すること。

すでにこどもたちには、始業式の後「忘れ物をお届けしてもらわない」よう指導しました。

こどもたちの自立に向けた取り組みに、ぜひ、ご協力いただければと思います。また、こどもたちの状況に応じて、家庭で準備の確認や声かけをしていただけると万全だと思います。よろしくお願いします。

【着任のお知らせ】

1学期お世話になりました青木典子先生が出産のためにお休みになるのに伴って、新たに浦安小学校から牧田喜子先生においでいただくことになりました。青木先生の授業を引きついでいただく予定です。よろしくお願いします。

羽合小学校 寺谷英則